

日程表

日	月 日 (曜)	発着都市名	時刻	交通	摘要
1	2020年 4月22日 (水)	関西空港 ソウル ソウル タシケント	発着 10:50 12:50 17:00 20:20	OZ111 OZ573	午前8時45分、関西空港集合 アジアナ航空にてソウルへ 着後、空港内にて乗り継ぎ手続き 空路ウズベキスタンのタシケントへ 着後、入国審査と通関後、ホテルへ ☒・☒・✚ (タシケント：シティーパレスクラス泊)
2	4月23日 (木)	タシケント ブハラ	発着 07:30 11:17	アフラシャブ 特急列車	午前、ウズベキスタンの新幹線アフラシャブを利用して、 かつて仏教の栄えたシルクロードの要塞ブハラへ 着後、世界遺産都市 ブハラの旧市街 ☉を見学 (チャール・ミナルモスク、ラビ・ハウス、カラーン・ ミナレット、タキ・バザールなど) ■・㊦・㊧ (ブハラ：マリカホテルクラス泊)
3	4月24日 (金)	ブハラ テルメズ	発着 08:00 17:00	専用バス	バスにてキジルクム砂漠や山間の景色を車窓にアフガニス タンとの国境の街・テルメズへ 着後、ホテルへ ■・㊦・㊧ (テルメズ：メリディアンホテルクラス泊)
4	4月25日 (土)	テルメズ テルメズ サマルカンド	発着 14:00 20:00	専用バス 専用バス	午前、テルメズ周辺のクシャン朝時代の仏教遺跡群 を見学 (日本の調査団が発掘したカラテパ、三尊像が出土したフ ァヤズテパ、ズルマラストゥーパ(遠景)など) 午後、玄奘三蔵も訪れた青の都サマルカンドへ 着後、ホテルへ ■・㊦・㊧ (サマルカンド：ディヨラホテルクラス泊)
5	4月26日 (日)	サマルカンド		専用バス	午前、 イスラム教寺院との世界平和宗教交流 後、 サマルカンド ☉の見学 (レギスタン広場、グリ・アミール廟、ビビハニムモスク、 ジャーヒ・ジンダー廟、ウルクベク天文台など) ■・㊦・㊧ (サマルカンド：ディヨラホテルクラス泊)
6	4月27日 (月)	サマルカンド タシケント タシケント	発着 08:00 12:00 22:20	専用バス OZ574	午前、バスにて再びタシケントへ 着後、シベリヤ抑留された日本人の墓地をお参り。 第二次世界大戦後、日本人捕虜によって建造されたナポイ 劇場、国立博物館、チョルスーバザール見学 早めの夕食の後、空港へ 夜、空路、ソウルへ ■・㊦・㊧ (機中泊)
7	4月28日 (火)	ソウル ソウル 関西空港	着発着 08:55 14:05 15:50	OZ114	着後、空港内にて乗り継ぎ手続き 空路、帰国の途へ 着後、通関の後、空港にて解散 ✚・✚・☒

※ 記号 : ☉=世界遺産、青色=仏教遺跡

※ 食事記号：■=朝食、㊦=昼食、㊧=夕食、✚=機内食、☒=食事なし

※ 日本とウズベキスタンの時差は-4時間(日本の正午=ウズベキスタンの午前8時です)



お申込要領

○旅行期間：2020年4月22日(水)～

4月28日(火)【7日間】

○旅行代金：298,000円(8名様以上の場合)

278,000円(10名様以上の場合)

325,000円(6名様以上の場合)

※上記旅行代金の他に、代行業料、空港税、燃サなどが必要です。
(詳しくは旅行代金に含まれている経費をご参照下さい。)

○一人部屋追加代金：35,000円

○最少催行人数：6名

申し込み方法

お申し込みいただく際は、送付の申込書に必要事項をご記入
いただき、弊社宛にご郵送下さい。(FAX可)
また、申込金は下記銀行、又は郵便局にてお振込み下さい。

申込金：60,000円(旅費に充当致します。)

申込締め切り：2020年2月21日(金)

お申込金等お振込先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店
普通 1231333(株)トラベルサライ
ゆうちょ銀行 00950-1-66023(株)トラベルサライ

個人情報保護への取り組みについて

申込みの際に提出された個人情報について、お客様との連絡のため
に利用させていただくほか、お客様が申込みいただいた旅行におい
て運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びこれらのサービ
スの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
詳細は、申込み時に書面にてお送りさせていただきます。

お申込み・お問い合わせ

西国第三十二番札所

緞山 観音正寺

担当：田中

〒521-1331 滋賀県近江八幡市安土町石寺2

☎ 0748-46-2549

または

観光庁長官登録1510号・日本旅行業協会正会員

株式会社トラベルサライ

〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-2-10 RRビル

TEL：06-6232-3012・FAX：06-6232-3013

フリーダイヤル0120-408-128

総合旅行業務取扱管理者：奥村雅堂・諏訪圭二郎

担当：諏訪・保井・松本

ご注意とお願い

- 旅行代金はエコノミー席利用の場合の代金です。
- 交通機関の都合等やむを得ない事情により、発着時刻、訪問地、宿泊地、利用ホテル等、日程の一部に変更が生じることがあります。
- 機内食は食事回数に含まれておりません。機内食は利用便によって軽食となり、提供されない場合や、ホテル、レストランの食事となる場合があります。また、逆にホテル、レストランの食事が機内食に変更となる場合があります。
- 現地国内線は、機材調整また、全離発着が整備されていないために、予告なく運休や大幅な遅延、予約超過が起きる事があります。又、運行スケジュールも頻りに変更になります。その際は、空路を変えてバスや列車などで移動することになり、やむなく観光などが一部変更、割愛になります。
- 当旅行の訪問国では各宗教や各州によって祝祭日があり、直前でないといわれない場合もあります。観光施設の突発的な休館もあります。
- 食事は可能な限りレストランでおとりいただきますが、スケジュール上や衛生上やむを得ず簡単なお弁当を御用意することも御座います。

航手続きのご案内

パスポートをお持ちの方

今回の旅行に有効なパスポートは2020年10月17日以降まで有効のものとなります。ご確認ください。

パスポートをお持ちでない方 または、有効残存期間に満たない方

(*パスポート申請の為に下記の書類が必要です。遅くとも2019年8月上旬までには申請、または更新をお願いします)

- ①写真(縦4.5cm×横3.5cm)・・・1枚 必ずパスポート用の写真をお貼り下さい。
- ②戸籍謄本(6ヶ月以内発行のもの)・・・1通 ③住民票(6ヶ月以内発行、本籍記載のもの)・・・1通 ④身分証明書(運転免許証など)
- ⑤前回発行のパスポート(以前取得した方)*残存期間1年未満になった方で切り替えを申請する場合

旅行条件(要約) お申込の際には、必ず旅行条件書をお受け取り下さい。

旅行代金に含まれている経費

- ◆ 国際線のエコノミー・クラス利用の団体包括航空運賃。
- ◆ グループの専用にご利用いただく大型貸切バスの料金。
- ◆ 宿泊は、日程表記載のスタンダードクラス以上のホテルに、2人一部屋を原則にご利用いただく予定です。
- ◆ 日程表に記載された食事回数の食事(朝、昼、夕、各5回)。
- ◆ 空港・駅・埠頭～ホテル間の送迎、観光、見学とそれに伴う入場料、税金。
- ◆ 集合空港より解散空港まで同行する添乗員費用と、現地日本語ガイドの費用。
- ◆ お一人23キログラムまでの手荷物運搬料金。
- ◆ 弊社旅行業約款による主催旅行保険の費用。
- ◆ 航空保険料(480円)

旅行代金に含まれていない経費

- ◆ 旅券取得の際の旅券印紙代。
- ◆ お一人23キログラムを越える超過手荷物運搬料金。
- ◆ 日程表に記載されていない食費、並びに、食事の際のお飲物代やクリーニング代、電話、電報、ルームサービスなど、個人的諸費用と、それに伴う税金、サービス料、チップ。
- ◆ 自由行動中の諸費用。
- ◆ 任意でご加入いただく海外旅行傷害保険料。
- ◆ お一人部屋利用の追加料金が必要です。35,000円
- ◆ 関西空港：3,040円)
- ◆ 国際観光旅客税：1,000円
- ◆ 手続き代行業料：4,200円
- ◆ 現地空港税：約5,250円(ソウル、タシケント)
- ◆ 燃油サーチャージ：13,000円
(2019年8月1日現在、変更となる場合があります)

取消料のご案内 ★お客様のご都合によりご参加をお取り消しになる場合は、以下の取消料が必要となります。

また、すでにビザを取得している場合は、査証料、代行業料を別途いただきます。

- ① 2020年 3月23日～4月19日までのお取り消し・・・旅行代金の20%
- ② 2020年 4月20日～4月22日集合時間までのお取り消し・・・旅行代金の50%
- ③ 旅行出発日の前日から旅行開始後の解除、無連絡不参加・・・旅行代金の100%

旅行代金など算出基準日

2019年8月1日

観音正寺開基

聖徳太子1400年大遠忌 第4回世界平和宗教交流巡礼

文明の十字路・ウズベキスタンに仏教伝来の道を訪ねて

(かつてのガンダーラの仏教都市テルメズ遺跡巡礼)

旅行期間：2020年4月22日(水)～4月28日(火)【7日間】

旅行代金：298,000円(8名様以上の場合)

◆関西空港発着 ◆添乗員同行
◆食事付：朝5、昼5、夜5

(※上記旅行代金の他に、関西空港施設使用料、現地空港税、燃油サーチャージ、国際旅客観光税、手続代行料が必要です)

旅行企画

西国第三十二番札所
織山 観音正寺

旅行企画・実施

株式会社トラベルサライ



レギスタン広場

玄奘三蔵も訪ねた青の都サマルカンド

訪問地のご案内

中央アジアに残る仏教遺跡 テルメズ

アフガニスタンとアムダリヤ河を隔てたところにあるテルメズは、イスラム教に彩られたウズベキスタンに残る唯一の仏教遺跡です。

テルメズも歴史は古く、バクトリアによってアムダリヤ河北岸に町が築かれ、貿易港として、また、ヘレニズム文化の中心として栄えました。

紀元前2世紀頃には、クシャーン王朝の下で仏教が栄え、仏教東漸の拠点として栄えましたが、7世紀にイスラムの侵入により、仏教遺跡のほとんどは破壊されました。

しかし、アフガニスタンとの国境には、カラ・テパやファヤズ・テパという仏教遺跡が残っています。

7世紀には玄奘三蔵もテルメズを通り、「伽藍十余カ所、僧徒は千余人」との記述が残っています。

その後、アラブの侵入と共にイスラム教が栄えました。現在の町は、19世紀にロシアにより建設されました。



中央アジアに残る唯一の仏教遺跡テルメズ
(玄奘三蔵も訪ねました)

サマルカンド

「青の町」「イスラム世界の宝石」などと称されるサマルカンドは、約2500年前にソグド人が築いたオアシスの町です。

町は、アレクサンダー大王やペルシャなどの攻撃に興亡を繰り返しましたが、13世紀のチンギスハンの到来で壊滅状態になりました。

現在の町は600年前にチムールによって築かれたもので、青のタイルを基調にした霊廟やモスク、神学校などが美しく残っています。

建物に限らず、シルクロード時代の面影を残すバザールや町並みなどの散策もお薦めの町です。

オアシス都市 ブハラ

煉瓦色の建物が続くブハラは、繁栄と破壊の歴史が繰り返された町で、現在は商業都市として栄えた16世紀の「ブハラ汗国」の時代のものです。

500年ほど変わらぬ町並みは、タキと呼ばれる街道の交差点に作られた丸屋根を持つバザールがあり、キャラバン・サライの姿も当時の面影を残しています。

アカシアや桑の木が木蔭を作り、ハウズと呼ばれる池の周りを歩き、喫茶店(チャイハナ)でチャイを飲むひととき、砂漠を越えて旅をしたキャラバンが、サライで憩ったであろう、ひとときの安らぎを感じることができる瞬間です。

タシケント

ウズベキスタンの首都タシケントは、美しい街路樹と路面電車が行き交う近代的な町で、中央アジアでは唯一地下鉄のある町です。

タシケントとは「石の町」という意味で、その歴史は2000年前に遡ることができます。

サマルカンドやブハラに比べれば、遺跡は見るものはほとんどありませんが、仏像やシルクロードの資料を展示する歴史博物館やスザナ刺繍を展示する工芸博物館などがお薦めです。

また、旧市街にあるチョルスー・バザールは庶民の台所として賑わい、人々の笑顔に出会える場所です。

ウズベキスタン一般事情

ウズベキスタン

正式国名：ウズベキスタン共和国

面積：44万7,400km²

人口：約2,978万人

首都：タシケント

言語：ウズベク語

通貨：ウズベキスタン・スム (UZS.)

1アメリカドル=約8,000スム

100スム=約1.32円 ※2019年4月

食事

イスラムの国ですので豚肉はなく、羊や鶏が中心となります。シルクロードの面影が強く残り、イスラム風の焼肉とナンが主食です。また、お米を煮込んだピラフも名物です。お酒はどこでも簡単に手に入り、地酒のラクやビール、ワインの種類も豊富です。

治安

ウズベキスタンの治安は、中央アジア諸外国の中では決して悪くありません。ただ、賑わうバザールや人混みではスリや置き引きに注意が必要です。また、闇両替などもありますので、ご注意ください。また、イスラム国(IS)の影響は全く受けていませんのでご安心下さい。